

会 議 議 事 録

1 会議名	第1回長岡市文化財保護審議会
2 開催日時	令和3年8月19日（木曜日）午後1時30分から午後3時10分まで
3 開催場所	さいわいプラザ4階 教育委員会会議室
4 出席者名	審議会委員 平山委員、三富委員、飯島委員、田中委員、鳴海委員 西田委員、長谷川委員、羽鳥委員、深澤委員、星野委員 委員以外の出席者 安達教育部長 （事務局＝科学博物館） 小熊館長、神保館長補佐、鳥居係長、田中総括主査、 新田主査、小林主査、丸山主査、加藤主査、山賀主査
5 欠席者名	
6 議題	(1) 市指定「初君歌碑」玉垣修復工事について (2) 令和2年度長岡城跡発掘調査成果について (3) その他
7 審議結果の概要	(1) 市指定「初君歌碑」玉垣修復工事について（資料No.1） 概要を事務局より報告 (2) 令和2年度長岡城跡発掘調査成果について（資料No.2） 概要を事務局より報告 (3) その他 委員からの意見および事務局より報告
8 審議の内容	

委員	<p>(1) 市指定「初君歌碑」玉垣修復工事について</p> <p>玉垣に使用されていた鉄パイプは、明治30年建造当初のものか。また、そうであるならば、八幡製鉄所の開業以前となるが、工業史上非常に注目される資料となろう。交換した部材の一部でも保存してあるか。鉄材の成分分析等が必要ではないか。</p>
事務局	<p>鉄パイプについては、建造当時のものと考えられる。交換した部材は施工業者により処分され、現存していない。</p>
委員	<p>玉垣に書かれた寄進者等の文字情報は保存しているか。</p>
事務局	<p>記録している</p>
委員	<p>石碑の裏面には、何が書かれているか。</p>
事務局	<p>石碑の由来が書かれている。</p>
委員	<p>石碑の周囲の立木が繁茂し、落枝等による文化財の破損等が危惧されるので、適切な管理が望まれる。</p>
事務局	<p>立木についても注意を払うよう、管理者に伝えたい。</p>
委員	<p>(2) 令和2年度長岡城跡発掘調査成果について</p> <p>堀のクランク部分の確認は初めてか、また護岸の石積み等はあったか。</p>
事務局	<p>これまで調査した中では初めてである。また、護岸の石積みは未確認。</p>
委員	<p>今後再開発等に伴う調査は今後もあるか、また報告書の刊行予定は。</p>
事務局	<p>本丸と二の丸の境にあった旧寿屋旅館の周辺が再開発される場合は、本調査となる可能性がある。今年度の報告書は、8月末の刊行予定である。</p>
委員	<p>(3) その他</p> <p>市指定文化財の順動丸のシャフトの腐蝕が進んでおり、保存処理等を実施し、後世に継承してほしい。</p>

事務局	今年度、保存処理を手掛ける元興寺文化財研究所の担当者から、現地で資料を見ていただき、保存についてどのような方法がとれるか、今後相談していきたい。
委員	県指定史跡「良寛終焉地」の墓地の肩が崩れており危惧される。
事務局	現状を確認し、県教委とも相談して対応を検討したい。
委員	一昨年度、「新潟県文化財保存活用大綱」が策定されたが、長岡市での計画策定等の取り組み予定はどうか。
事務局	具体的な予定は決まっていないが、この件について令和3年1月に新潟県文化行政課に赴き、制度の説明を受けている。今後も他町村等の状況を注視しながら情報収集を行い、計画策定に向けた準備を進めたい。
事務局	<p>「明治安田 クオリティオブライフ文化財団」から榎下町稚児舞保存会に対し、地域の伝統文化助成金が交付され、さいわいプラザで贈呈式が行われたことを報告。</p> <p>審議終了後に、科学博物館で開催中の特別展「長岡市立科学博物館開館70周年のあゆみ（後期日程）」を視察</p>
9 会議資料	別添のとおり